

リーフレットを活用するための 指導の手引

北海道教育委員会

小学生用

ふうすいがいへん
風水害編



このリーフレットは、特別活動や総合的な時間などにおいて、北海道で発生した台風などによる被害について理解を深めるとともに、災害に対し、日頃から自分の安全を確保するために、どのようなことが必要かを話し合うなどして、児童自らが防災意識を高めることをねらいとしています。

指導のポイント！

日本は、毎年、台風や大雨、竜巻などによる被害を受けています。北海道においても、過去に人命が失われたり、家が流されるなどの被害があり、災害の発生に備える必要があることを理解させます。

気象災害の発生が予想される場合には、テレビやラジオなどで最新の気象情報を入手するように指導します。

もっと詳しく！



「風水害」は、強風と大雨および高潮、波浪により起こる災害の総称で、「気象災害」は、大雨、強風、雷などの気象現象によって生じる災害を指します。気象災害に関する用語は、気象庁のウェブページで紹介されています。

気象災害に関する用語

気象庁では、大雨や強風などの気象現象によって災害が起こるおそれのあるときに「注意報」を、重大な災害が起こるおそれのあるときに「警報」を発表します。

気象庁 警報・注意報の解説

札幌管区気象台では、小学校の理科や社会科、総合的な学習の時間で活用できる学習教材等をウェブページで提供しています。理科や社会科で役立つ教材や大雨についての授業を行う場合の指導展開例などが掲載されています。また、低学年でも楽しく学べる「お天気からた」のデータもダウンロードできます。

札幌管区気象台 防災教育トップページ



風水害から身を守ろう

毎年、日本では台風や大雨によって洪水や土砂ずずれなどが発生しています。また、発達した雲によって竜巻といわれる突風やかみなりなどが発生し、ひ雪をもたらしています。風水害について知り、災害から身を守りましょう。



北海道の災害

北海道は、これまでも台風や竜巻などで被害を受けています。夏から秋にかけては、台風や前線によって大雨が降り、洪水などの災害が発生しています。また、冬には、大雪や吹雪によって道路が通行止めになるなど、一年を通じて天気の変化が、私たちの生活に大きなえきょうを与えています。

平成15(2003)年8月 台風第10号

大雨によるひ害



台風と前線のえきょうによって日高地方を中心に大雨が降りました。この大雨で洪水が発生し、尊い命が失われ、また、家が水につかるなどのひ害が発生しました。

平成18(2006)年11月 竜巻

突風によるひ害



網走地方の佐呂岡町で竜巻が発生し、長さ1キロメートル、幅20メートルの範囲にあった建物などがこわれ、けがをした人や亡くなった人がいました。

指導のポイント！

洪水や崖崩れなど、過去に地域で発生した災害について調べるとともに、日頃からの備えについて家族で話し合い、児童や保護者の防災意識を高めます。また、話し合った内容を学級で交流し、危険回避能力の向上を図ります。

気象情報に注意するとともに、市町村の「避難勧告」や「避難指示」の意味を正しく理解し、危険を感じたら速やかに避難するよう指導します。「避難勧告」は、災害が発生し、または発生するおそれがある場合に、居住者や滞在者に立ち退きを勧め促すものであり、「避難指示」は、危険が切迫し、強く避難を指示する場合に発せられるものです。

もっと詳しく！



「政府インターネットテレビ」の「防災気象情報がきめこまかくなりました～風水害から身を守ろう」の番組では、風水害への備えについて紹介されています。

防災気象情報がきめこまかくなりました

指導のポイント！

雲や風の様子などから竜巻や雷などの危険性を察知するとともに、雷が聞こえた場合の適切対応について考えさせるなど、危険回避能力を高めます。

もっと詳しく！



雷、局地的大雨、竜巻による災害への対処方法は、気象庁のリーフレット「竜巻・雷・強い雨 一ナウキャストの利用と防災」で紹介されています。

竜巻・雷・強い雨

風水害に備えよう

家族やみんなで話し合ってみましょう。

1 過去に地域で洪水やがけくずれが起きた場所はどこですか。

2 大雨や強風のとき、危険な場所や危険なものは何ですか。

3 日ごろからどのようなことに気が付いたらよいですか。

通学路に危険なものは何だろうか？ 海や川はどうなるかな？



天気の変化に注意しよう

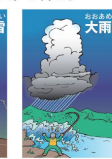
真っ黒な雲が近づいたら建物にひなん！

こんなときは 竜巻・かみなり・強い雨の危険があります。



- 雷が聞こえたら、すぐに建物や車の中へ
- 木や電柱からはなれましょう。
- ひなんする場所がないときは、しせいを低くしましょう。
- 真っ黒な雲が近づいたら急に降る。
- かみなりが聞こえたり、雲がピカッと光ったりする。
- ヒヤッと冷たい風が吹く。
- 大つぶの雨や「ひょう」（氷のかたまり）が降る。

かみなりは高いところに落ちるので、ぜったい、木の下に入ってはダメ！



発行：平成23年10月
 発行者：北海道教育庁学校教育課（生徒指導・学校安全）
 問い合わせ：北海道教育庁学校教育課 電話 011-231-4111（内線 35-670）
 URL http://www.dokyo.jp/hokkaido.jp/hk/saa/

（協力機関）
 ・北海道教育庁札幌校
 ・札幌地区教育委員会
 ・北海道高等学校PTA連合会
 ・道庁大学（イラサ）建設 石田晴香 伊藤早穂

北海道大学理学部研究開発推進センター
 ・北海道PTA連合会
 ・北海道消防危機管理対策協議会
 ・道庁大学（イラサ）建設 石田晴香 伊藤早穂

シリーズ「学ん DE 防災」（小学生用）
 「地震編」
 「津波編」
 各のURL（ウェブ）に掲載しています。